

## 岡山市区づくり推進事業助成申込書

(身近な交流部門)

平成28年1月18日

岡山市長 大森雅夫 様

フリガナ トヨ  
団体名 豊学区コミュニティ協議会

所在地

連絡先

フリガナ オダ レツ オ  
代表者氏名 会長 小田 烈 郎

- \* 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。  
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

事業名称	とよふれあいまつり	
事業実施区域(小学校区)	豊小学校区	
① 事業の目的	該当事業項目	イ 防災、ウ 環境、カ 自然等
<p>かつては緑豊かな田園地帯であったが、新産業ゾーンの誘致により企業団地が展開するとともに、クリーンセンター、リサイクルセンター、浄化センター等が設置され豊地区は大変貌をなしたが、人と人との結びつきが希薄になりつつある中、学区民が一体となることで地域の活性化に繋がればとの思いから、平成11年に地域と企業で夏祭りに取り組み、人と人との絆を深めながら地域の発展と活性化に努めてきた。平成23年から、この夏祭りをベースに地域の情報を多くの人々に発信する場として活用し、「環境保護と防災」をテーマに“ふれあいまつり”の進化を図っている。</p>		
② 事業内容	事業開始年月	継続 18回目(平成11年8月から)
<p>○開催日時：平成28年8月6日(土曜日) 午後5時30分～午後9時(雨天決行)</p> <p>○開催場所：豊小学校運動場</p> <p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祭のPRは、小学生が描いたポスターを各町内に掲示、各戸へのビラ配布、コミュニティ便りの回覧</li> <li>・会場入り口では、中学生が来場者にカエルがデザイン化された団扇(協賛企業名入り)を配布。</li> <li>・会場中央のステージに中学生が笹竹に取り付けた七夕を飾り、その周囲に町内会、地元事業所、スポ少父兄、体協、子ども会の趣向を凝らした屋台更に中学生による金魚すくい等々20張ほどの店が祭を盛り上げる。また、会場一角にテーマ館として「とよダルマガエルを見守る会」の活動状況や各種資料により環境保護の大切さをうたえとともに、防災マップや防災関連資料の展示により防災意識の高揚・醸成を図る。また、交通安全意識の高揚にも努める。</li> <li>・開会式に続き、地元チームの和太鼓で幕開け。おやこクラブ、保育園・幼稚園児、小学生等の踊りと太鼓の演奏、桃太郎まつりにも参加するうらじゃチーム、傘踊り・民踊同好会、来場者参加による総踊りが繰り広げられ、ステージではライブ演奏等が行われる。</li> <li>・駐車場は、会場傍らの企業駐車場を借り、消防団が整理、警備に当たる。</li> <li>・周辺の高齢者施設旭川荘やさくら苑の入所者を招待しており、職員に連れられ車椅子で来場し、まつりを楽しんでいる。</li> <li>・今後も地区に定着したイベントとして、新たな企画を盛り込み継続していきたい。</li> </ul>		

### ③ 事業の地域性

新産業ゾーン各社が操業を始めるころからスタートしたこの行事も18回を数え、毎回企業からの協賛を通じたかかわりを大切にし、屋台の出店、アトラクション出演など地域に溶け込んだ交流が深まっている。健康増進施設の健幸プラザは地区民の利用度も非常に高く、旭川荘も学区の各種催しに快適な施設を提供してもらい、また、22年度より学区の避難場所として、東部クリーンセンター、旭川荘研修センター、さくら苑の3施設が指定を受けている。

### ④ 企画などの工夫


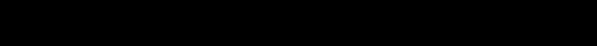
子供からお年寄りまでの幅広い参加を得るため、小学生は祭の案内ポスターや七夕の短冊作成、また、ステージで和太鼓の演奏してもらおう。中学生は屋台で金魚すくいの運営や会場入口でうちわの配布、七夕飾りの取り付け、特に、まつり後の会場のゴミ拾いを実施してもらっている。

なお、保育園・幼稚園児は踊りや太鼓演奏に参加してもらおう。また、「環境保護と防災」をテーマにテーマ館を設置し、産業ゾーン内に生息し絶滅危惧種に指定されている「ダルマガエル」の保護活動状況の記録やパネル、さらには実物の「ダルマガエル」を展示するとともに鳴き声をテープで流すことなどにより、環境保護の大切さを周知する。祭りスタッフはダルマガエルをあしらったポロシャツで統一し、祭りを盛り上げる。また、生息地周辺には看板やのぼりも掲示したいと考えている。

防災コーナーでは、過去の災害実態の各種資料の収集・展示、災害時の新たな避難場所、避難経路等の防災マップを展示、また、非常食の配布などを行うことにより、防災意識の高揚・醸成をはかる。今後もテーマ館のより一層の充実を図っていく。

### ⑤ 事業の情報公開

この事業の実現には、学区民の幅広い協力、連携がなければ達成できない。従って得られた全ての情報は、個人情報の保護のため非公開とされるもの以外共有するものとして取り扱う。

新聞・情報誌等への 問合せ先の情報に ついて	<input checked="" type="checkbox"/> 紹介することに同意する <input type="checkbox"/> 紹介不要
	問合せ先名 
	連絡先 

### ⑥ その他 PR したい点

「とよダルマガエルを見守る会」の活動状況のPRにより、環境保護の大切さを周知する。  
豊学区連合自主防災会作成の防災マップのPRにより、防災意識の高揚・醸成に努める。

⑦事業スケジュール

	申 請 年 度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議 ※1										会議(応募決定)		会議
準備・会議	総会準備	総会・実行委	実行委員会	実行委員会	出店者会議・実							
当 日					準備・本番							
反省会議等					片付け反省会							
監査・報告会	監査は次年度の4月、報告会は次年度の5月											

※1 4月以前からの企画会議があれば、記入してください。

第1回目：平成28年1月中旬  
 第2回目：平成28年3月下旬

⑧事業への参加状況

事業運営への参加予定団体等	参加予定人数
豊学区コミュニティ協議会	15人
〃 連合町内会	23人
〃 体育協会	30人
〃 愛育委員会	20人
〃 民生児童委員協議会	10人
〃 環境衛生協議会	5人
〃 防犯協議会	5人
〃 交通安全対策協議会	24人
〃 交通安全協会	2人
〃 交通安全母の会	3人
〃 農業土木水利員会	2人
〃 おやこクラブ	10人
〃 保育園保護者会	5人
岡山市消防団豊分団	15人
豊小学校・幼稚園PTA	5人
西大寺中学校PTA	5人
豊小学校児童	15人
西大寺中学校生徒	20人
旭川荘厚生専門学院(企業代表)	5人
さくら苑( 〃 )	5人
民踊同好会	10人
傘踊り同好会	10人
婦人防火クラブ	6人
計	23団体
	250人

## ⑩ 収支予算書

◆ 収入

H27年度決算

H28年度

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
岡山市補助金	400,000	400,000	
協賛金	534,000	500,000	企業等協賛金
負担金	194,052	200,000	連合町内会、コミュニティ
広告料	0	0	
寄付、他収入	79,600	80,000	
計	1,207,652	1,180,000	

◆ 支出

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
消耗品費	280,020	350,000	文具、団扇、のぼりなど
〃 (補助対象外)	(142,591)	(160,000)	景品代など
食糧費	111,309	110,000	飲物、弁当代など
〃 (補助対象外)	(102,090)	(100,000)	反省会など
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	21,418	20,000	案内状、礼状等切手代
手数料	3,840	10,000	クリーニング、振込手数料
使用料	0	0	
原材料費	0	0	
委託料	10,000	0	
工事請負費	408,560	300,000	照明・音響装置等工事
報償費	103,000	100,000	アトラクション出演料等
燃料費	16,524	20,000	プロパンガスなど
保険料	8,300	10,000	一日傷害保険
計	962,971	920,000	
	(1,207,652)	(1,180,000)	

◆ 概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。

補助金の概算払いを	○希望する      ・      希望しない
-----------	-------------------------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

本事業推進に必要な資金すべてを事前に用意することは出来ないため、補助金の概算払いをお願いする